

2013年10月22日

報道関係者各位

在日フランス大使館
慶應義塾大学

共同記者会見のお知らせ

慶應義塾大学 SFC 研究所は、World Wide Web Consortium(W3C)の東アジア(中国を除く)担当ホストとして、アメリカ合衆国マサチューセッツ工科大学計算機科学人工知能研究所(MIT CSAIL)、フランスに本部を置く欧州情報処理数学研究コンソーシアム(ERCIM)、北京航空航天大学 (Beihang)とともに共同運営にあたっています。

このたび、慶應義塾大学 SFC 研究所は、ERCIM と研究委託契約を締結することになり、在日フランス大使館と共同で記者会見を行います。ぜひご参加くださいますようお願い申し上げます。

1. 概要

日時：2013年11月1日(金) 10:00～11:15 受付開始時刻：9:45

場所：在日フランス大使館 1階アトリウム

〒106-8514 東京都港区南麻布 4-11-44

アクセス <http://www.ambafrance-jp.org/article288>

テーマ：電子出版事業促進に寄与するウェブ技術共同開発契約締結

言語：英語・日本語(逐次通訳あり)

2. 壇上参加者

在日フランス大使館科学技術部参事官 Jacques Maleval

慶應義塾大学環境情報学部学部長・教授 村井純

欧州情報処理数学研究コンソーシアム W3C/ERCIM Associate Chair & Director of International Relations Daniel Dardailler

慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 特任教授 W3C/Keio Site Manager 一色正男

日仏情報学連携研究拠点共同ディレクタ - Philippe Codognet

3. スケジュール

10:00 - 10:10 フランス大使館科学技術部参事官 Jacques Maleval よりご挨拶

10:10 - 10:20 慶應義塾大学環境情報学部学部長・教授 村井純より「本契約で研究開発されるウェブ技術によって実現する日本語特有の表現形式や教科書電子化の利活用」のご説明

10:20 - 10:30 W3C/ERCIM Associate Chair & Director of International Relations Daniel Dardailler より「電子出版技術の国際標準化の必要性とそのノウハウについて」の説明

10:30 - 10:40 質疑応答

10:40 - 10:45 調印式

10:45 - 10:55 日仏情報学連携研究拠点共同ディレクタ - Philippe Codognet よりご挨拶

10:55 - 11:15 歓談

4. 情報処理数学研究コンソーシアム(ERCIM)について

欧州情報処理数学研究コンソーシアム (ERCIM) は、 欧州における情報技術及び応用数学分野での研究開発の促進を目的とする機関です。22 か国からなる会員研究機関は、 欧州における研究コミュニティ間での共同研究の育成と、 欧州産業界との協調関係の強化に努めています。

<http://www.ercim.org/>

5. World Wide Web Consortium(W3C)について

W3C は、 Web 技術の標準化と推進を目的とした、 会員制の国際的な産学官共同コンソーシアムです。アメリカ合衆国マサチューセッツ工科大学計算機科学人工知能研究所(MIT CSAIL)、 欧州 22 カ国の各代表研究機関で構成されるフランスに本部を置く欧州情報処理数学研究コンソーシアム(ERCIM)、 日本の慶應義塾大学、 中国の北京航空航天大学 (Beihang) がホスト機関として共同運営しています。コンソーシアムにより提供されるサービスには、 開発者及び利用者の為の World Wide Web に関する豊富な情報、 新技術を応用した様々なプロトタイプやサンプルアプリケーションの開発などが挙げられます。現在までに 300 を超える組織がコンソーシアムの会員として参加しており、 日本からはこのうち約 30 組織が参加しています。

<http://www.w3c.jp/>

【取材についてのお願い】

- (1) 別紙の申込書に必要事項を記入し 10 月 29 日(火)17 時までにご返信をお願いします。
- (2) 身分証明書をご持参ください。
- (3) 電源供給はできませんので、 恐れ入りますがあらかじめご準備ください。
- (4) 会場以外での取材・インタビューはできません。
- (5) マイクからの音声分配器の用意はありません。
- (6) 駐車スペースはありません。

ご取材の際には、 事前に下記までご一報くださいますようお願い申し上げます。

本リリースは文部科学記者会、 科学記者会、 各社社会部、 文化部等に送信させていただいております。

本発表資料のお問い合わせ先

慶應義塾大学 SFC 研究所 W3C 事務局
TEL 0466-49-1170 FAX 0466-49-1171
Email : keio-contact@w3.org

慶應義塾大学湘南藤沢研究支援センター 鈴木 河越
TEL 0466-49-3436 FAX0466-49-3594
Email : kri-pr@adst.keio.ac.jp

在日フランス大使館 慶應義塾大学 SFC 研究所
 共同記者会見申込み
 2013年11月1日

FAX/Email 返信先：
 慶應義塾大学 SFC 研究所 W3C 事務局
 FAX： 0466-49-1171
 Email： keio-contact@w3.org
 お問い合わせ先： 0466-49-1170

お手数ですが、必要事項をこの返信用紙にご記入のうえ、10月29日(火)17時までにお知らせください。

貴媒体名	英文	
	和文	
お名前	英文	
	和文	
貴社名・部署名	英文	
	和文	
撮影取材 をお付けください	あり	なし
撮影の詳細 をお付けください	スチル	ムービー
ご連絡先	TEL	
	Email	

必ず英文・和文両方のご記入をお願い致します。
 参加者全員のお名前のご記入をお願い致します。